



車イスの寄贈がありました

生命保険協会釧路協会様より、車イス2台の寄贈をいただきました。贈呈式では、厚岸町社会福祉協議会大野会長が目録を受け取らせていただきました。車イスは足の不自由な利用者様にとって、移動する上でその代わりとなるものです。特に毎日使用するものですので、生活する上で欠かせない介護用品となります。今回ご寄贈いただきました車イスには、利用者の皆様にも大変喜んでいただいています。生命保険協会釧路協会様に、この場をお借りしお礼申し上げます。



厚岸町立特別養護老人ホーム
心和園
広報委員会発行



津波災害を想定した机上訓練を行いました

11月13日に、津波災害を想定した机上訓練を行いました。今回は、津波が発生した場合に避難をする上で現状考えられる課題について、個人で自由に付箋に書き出した後、2グループそれぞれで話し合い、最後にグループごとに発表し、全体で共有しました。

また、机上訓練終了後は、非常用発電機や投光器の使用方法的の確認を行いました。災害はいつ発生するかわかりません。有事に焦らず行動する上で、災害時用備品を全ての職員が使用できることも重要な訓練を実施していきたいと思っております。



野菜の寄贈がありました

10月10日に太田ふれあい農園様より野菜の寄贈がありました。ご寄贈いただきました野菜類は、利用者様の日々のお食事の食材として活用させていただきます。太田ふれあい農園様には毎年野菜のご寄贈をいただいています。この場をお借りし、お礼申し上げます。



入所者様のお元気な様子をお伝えします



編集後記

広報を担当しています心和園生活相談員の本庄です。11月となり、朝晩は特に寒さを感じる時季になりましたね。

11月は30日間あり、秋と冬の境目です。日本では旧暦11月を『霜月（しもつき）』と呼び、現在では新暦11月の別名としても用いています。読んで字の如く、「霜が降る月」という意味だそうです。

一方で英語で11月を表す『November』はラテン語で「第9の」という意味である「noven」に由来するそうです。「あれ？」と思われる方もいると思います。11月なのに第9番目の言葉が使われているのにはちゃんと理由があるそうです。実は紀元前36年まで使われていたローマ暦が3月起算となっていたことから、3月から数えると9番目という意味となるのです。

早いものでもう次の月では12月です。さらに寒さを感じることも多くなると思いますが、皆さん体調には十分気を付けてお過ごしください。

行事ナツプ♪



★レクリエーションの様子★



★厚岸老人クラブ女性部の慰問がありました★



10月4日に、厚岸老人クラブ連合会女性部の皆様に来園いただき、心和園地域交流ホールにて、カラオケでの歌曲や合唱、踊りを披露していただきました。懐かしい歌に利用者の皆様も一緒に口ずさんだり、手拍子を取ったりと楽しい時間を過ごされました。

また厚岸老人クラブ連合会女性部の皆様からは、古布の寄贈もいただいております。この場をお借りしお礼申し上げます。



★誕生会（多床室）★

10月に誕生会を迎えられた皆様には、個別に誕生会を開催させていただきました。心和園からご用意した花束の他、ご家族からのプレゼントもあり、皆様大変喜ばれていました。

徐々に寒さを感じる季節となってきました。施設職員一同、今後も皆様の体調管理に努めますので、今後ともお元気に過ごしていただければと思います。

